

2025年10月期 決算補足資料

2025年12月12日

東証スタンダード市場・名証メイン市場 証券コード3974

SCAT 株式会社

Solution and Creation All customers Together

ソリューションと創造を、全てのお客様と一緒に



1. 2025年10月期 決算の概要

- ・決算ハイライト

2. 株主還元の拡充

- ・2025年10月期 名証重複上場記念株主優待の実施
- ・2025年10月期 当社株式の無償割当て
- ・2025年10月期 配当予想（増配）
- ・2026年10月期 東証上場10周年記念優待の実施
- ・2027年10月期に向けた定常的な株主優待制度導入

3. 2026年10月期 業績見通し

4. トピックス

5. 中期経営計画の概要（2024.10～2026.10）

6. 会社概要



決算ハイライト

2025年10月期 決算概要

SCAT

全社

- ❑ 東証スタンダード市場に加え、名古屋証券取引所メイン市場へ重複上場

 - ・記念株主優待、株式無償割当て（1株0.1株）、配当増の施策を実施
- ❑ 中期3ヵ年計画（中間期）の仕掛け

 - ・成長戦略の推進のための基盤づくり（事業改善・効率化）
- ❑ 不安定な国内外の情勢、しかし社会のDX化が後押し

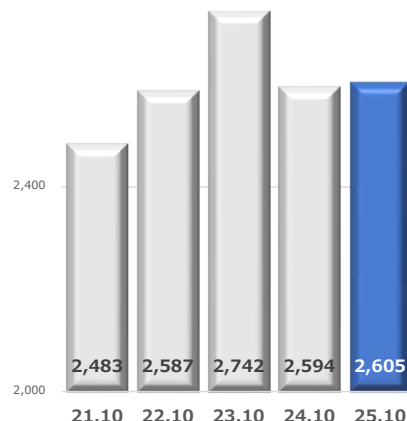
 - ・不安定な国内外の情勢（円安・物価高、個人投資への影響）
 - ・情報通信業界では、IT・DX関連サービスの提供需要（追い風）
 - ・DX認定事業者・IT導入補助金2025への対応（各種補助金活用）
- ❑ 美容ICT事業の回復と介護サービス事業の失速

 - ・主力の美容ICT事業はしっかり回復（Win10入替需要など）
 - ・介護サービス事業はご逝去による退去が入居を上回り業績は失速
 - ・ストック型ビジネスの着実な積み上げで損益を押し上げる
（保守コンテンツ売上・ビジネスサービス・介護施設入居者確保）
 - ・成長及びサービス向上のための人財確保（採用・広告費の増加）
- ❑ 新コンテンツや新しいサービス

 - ・AIの活用による新たな仕組みの構築
 - ・サロン集客支援サービスの拡充（新コンテンツ・Ver-UP商品リリース）
 - ・経営革新等支援機関：中小企業向けコンサルティング・サービス拡充
- ❑ アライアンスの拡充

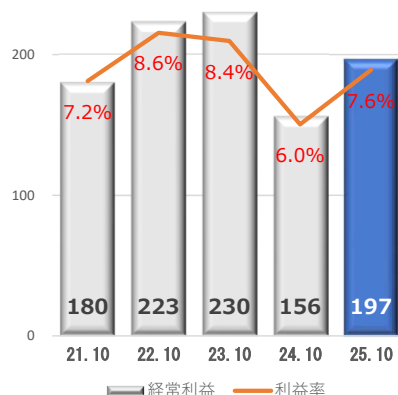
《連結売上高》

単位：百万円



《経常利益》

単位：百万円



■ 連結決算概要 (連結 P L)

単位：百万円

	2024年10月期	2025年10月期	増減率
売上高	2,594	2,605	0.4%
売上原価	1,597	1,569	
売上総利益 (粗利率)	997 (38.4%)	1,035 (39.7%)	
販管費	849	842	
営業利益	147	193	30.6%
営業外収益	10	7	
営業外費用	1	3	
経常利益	156	197	25.8%
特別利益	4	4	
特別損失	2	8	
親会社株主に帰属する 当期純利益	100	125	25.2%

■ セグメント損益の内訳

単位：百万円

	2024.10期	2025.10期	増減率
売上高 (※)	2,594	2,605	0.4%
美容ICT事業	1,518	1,550	2.1%
ビジネスサービス事業	318	322	1.3%
介護サービス事業	739	718	▲2.9%
	2024.10期	2025.10期	増減率
セグメント利益 (※)	147	193	30.6%
美容ICT事業	62	129	108.8%
ビジネスサービス事業	29	30	2.1%
介護サービス事業	44	22	▲50.6%

※各事業セグメント合計値との差額は不動産等収益によるものです。

財務概要（連結B/S）

単位：百万円

	2024.10期	2025.10期	増減
流動資産	1,578	1,615	37
現預金	1,258	1,240	▲18
固定資産	1,360	1,419	59
有形固定資産	830	911	80
無形固定資産	238	202	▲36
ソフトウェア	128	128	0
ソフトウェア仮勘定	84	65	▲19
のれん	22	7	▲14
投資その他資産	291	306	15
資産合計	2,938	3,035	97
	2024.10期	2025.10期	増減
負債	992	997	5
流動負債	426	482	56
固定負債	565	514	▲51
純資産	1,946	2,038	92
株主資本	1,947	2,035	87
利益剰余金	2,238	2,321	82
負債純資産合計	2,938	3,035	97

連結キャッシュ・フロー

単位：百万円

項目	2024.10期	2025.10期
営業キャッシュ・フロー	230	282
投資キャッシュ・フロー	▲112	▲194
財務キャッシュ・フロー	▲67	▲106
現金及び現金同等物の増減額	49	▲18
現金及び現金同等物の期首残高	1,209	1,258
現金及び現金同等物の期末残高	1,258	1,240

※）参考：経営指標

	2022.10期	2023.10期	2024.10期	2025.10期
1株あたり純資産	555.60円	668.18円	686.19円	650.74円
1株あたり純利益	24.30円	52.79円	35.87円	43.76円
自己資本比率	62.7%	62.0%	66.2%	67.2%
自己資本利益率 (ROE)	4.5%	7.9%	5.3%	6.3%
期末3ヶ月平均株価	457円	517円	416円	558円
PBR（倍）	0.82	0.77	0.61	0.86
期末日株価	431円	469円	388円	505円
PBR（倍）	0.78	0.70	0.57	0.78



株 主 還 元

- 2025年10月期 名証上場記念株主優待
- 2025年10月期 株式無償割当て
- 2025年10月期 配当予想の修正（増配）

- 2026年10月期 配当予想（現時点据置）
- 2026年10月期 東証上場10周年記念株主優待
- 2027年10月期 定常的な株主優待制度導入

SCAT

■ 株主還元：名古屋証券取引所への重複上場記念優待実施について

2025年7月14日、東京証券取引所スタンダード市場に加え、
名古屋証券取引所メイン市場へ重複上場しました。

今般の名古屋証券取引所メイン市場への重複上場は、より多くの皆様、
特に当社株主構成の大部分を占める個人投資家様に向けて、当社事業へ
のご理解と認知度の向上、並びに継続的な対話の機会の拡充を図ることを主
な目的としております。

更なる企業価値向上の第一歩を記念して、また、株主の皆様への日頃の
ご支援に感謝の意を込めて、記念優待を実施することといたしました。

株主優待基準日	対象株主様	優待内容
2025年10月末日現在	100株以上保有の株主様	クオカード1,000円分

※）贈呈時期：2026年1月予定

株主総会招集通知書に同封しての発送を予定しています。



■ 株主還元：株式の無償割当ての実施

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つであり、「安定配当を基本とした継続的な株主還元」を行うことが基本方針です。

この度、当社株式の流動性を高めるとともに、当社保有の自己株式を有効活用して株主の皆様へ還元することを目的に、株式の無償割当てを実施いたしました。

《株式無償割当ての実施概要》

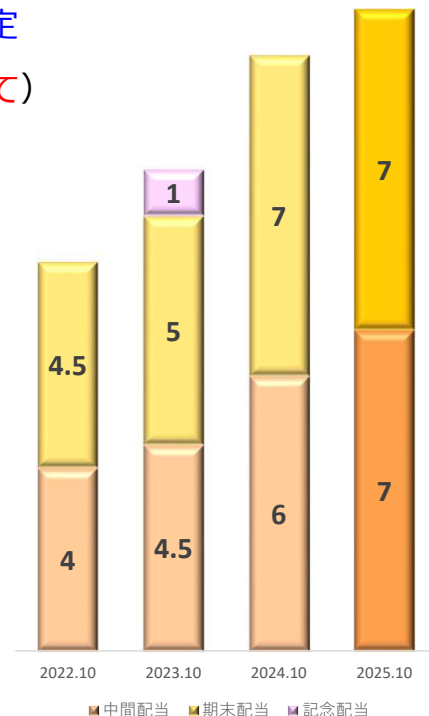
2025年9月30日を基準日とし、同日最終の株主名簿に記載された株主皆様の所有する普通株式1株につき普通株式0.1株の割合をもって、当社が保有する自己株式を無償で割当てます。

なお、本件により1株につき0.1株の割当てが実施されることで、**実質的に1割の増配**となります。

■ 配当予想修正（増配）

- ・ 当初の年間配当予想を増配修正
- ・ 年間配当予想 1 株あたり14円（中間配当 7 円、期末配当 7 円）を予定
- ・ 2025年10月 1 日付にて株式の無償割当て（1 株につき0.1株の割当て）を実施しており、**実質的に 1 割の増配**。

	1 株あたり配当金		
	中間配当	期末配当	年間配当
2025年10月期 (2025年9月12日発表)	7 円	7 円	14円
2024年10月期	6 円	7 円	13円
2023年10月期	4 円50銭	6 円00銭 (普通配当 5 円) (記念配当 1 円)	10円50銭 (普通配当 9 円50銭) (記念配当 1 円00銭)
2022年10月期	4 円00銭	4 円50銭	8 円50銭



■ 2026年10月期の配当予想（利益還元）

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つであると認識しており、「安定配当を基本とした継続的な株主還元」を行うことを基本方針としております。

年間配当予想：14円（中間配当7円、期末配当7円）

※）現時点では、前年同様の配当（普通配当）を予想しております。

	1株あたり配当金		
	中間配当	期末配当	年間配当
2026年10月期 予想	7円 (前期据置)	7円 (前期据置)	14円
2025年10月期	7円	7円	14円
2024年10月期	6円	7円	13円

2025年10月期

名証上場記念優待

【2025年10月期】名古屋証券取引所重複上場記念優待

- ・対象者：2025年10月末時点での100株以上所有株主
- ・優待品：QUOカード1,000円

2026年10月期

東証上場10周年記念優待

【2026年10月期】東京証券取引所上場10周年記念優待

- ・対象者：2026年10月末時点での100株以上所有株主
- ・優待品：QUOカード1,000円

2027年10月期

定常的な株主優待制度の導入

【2027年10月期】定常的な株主優待制度の導入

- ・条件：保有期間：長期保有（1年以上）を推奨
保有株数：保有株数に応じた優待品の差別化

株数	期間	
	1年未満	1年以上
100以上～200未満	該当無し	QUOカード 500円
200株以上	QUOカード 500円	QUOカード 1,000円

※）株主優待制度の内容について変更が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。



2026年10月期 業績見通し

SCAT

Purpose

I C Tの提供による中小企業支援を通じた社会貢献

経営資源配分計画
単年度2.6億円
(投資方針：売上約10%)
※M&A等を除く

成長その他投資
100百万円

開発投資
100百万円

DX推進投資
30百万円

人的資本投資
30百万円

基本方針：Plus 1 ー成長と深化の取り組みー

重点施策（グループ共通項目）

成長戦略
価値創造

新サービス提供と業容拡大

商品品質・サービス品質の向上

Webマーケティングの加速

リスクマネジメント

個と組織
の成長

人的資本のブラッシュアップ

多様な働き方・マネジメント向上

経営基盤
の強化

サステナビリティ経営

コーポレートガバナンスの充実

2026年10月期
財務目標
マイルストーン

連結売上高：26億円

連結経常利益：2億円

ROE：6.3%

PBR：0.86倍

企業価値向上目標
(非財務目標)

- ◆ワーク・ライフ・バランス
・各KPI目標のクリア
- ◆ダイバーシティ
・男女雇用比 55：45
・管理職男女比 8：2
- ◆業務効率：DX化計画の進捗
- ◆ガバナンス

■ 連結業績見通し（連結P/L）

単位：百万円

	2025年10月期	2026年10月期	増減率
売上高	2,605	2,630	1.0%増
営業利益	193	200	3.9%増
経常利益	197	200	1.9%増
親会社株主に帰属する 当期純利益	125	126	0.7%増

■ セグメント別売上見通し

単位：百万円

	2025.10期	2026.10期	増減率
売上高（※）	2,605	2,630	1.0%増
美容ICT事業	1,550	1,533	1.0%減
ビジネスサービス事業	322	330	2.4%増
介護サービス事業	718	752	4.7%増

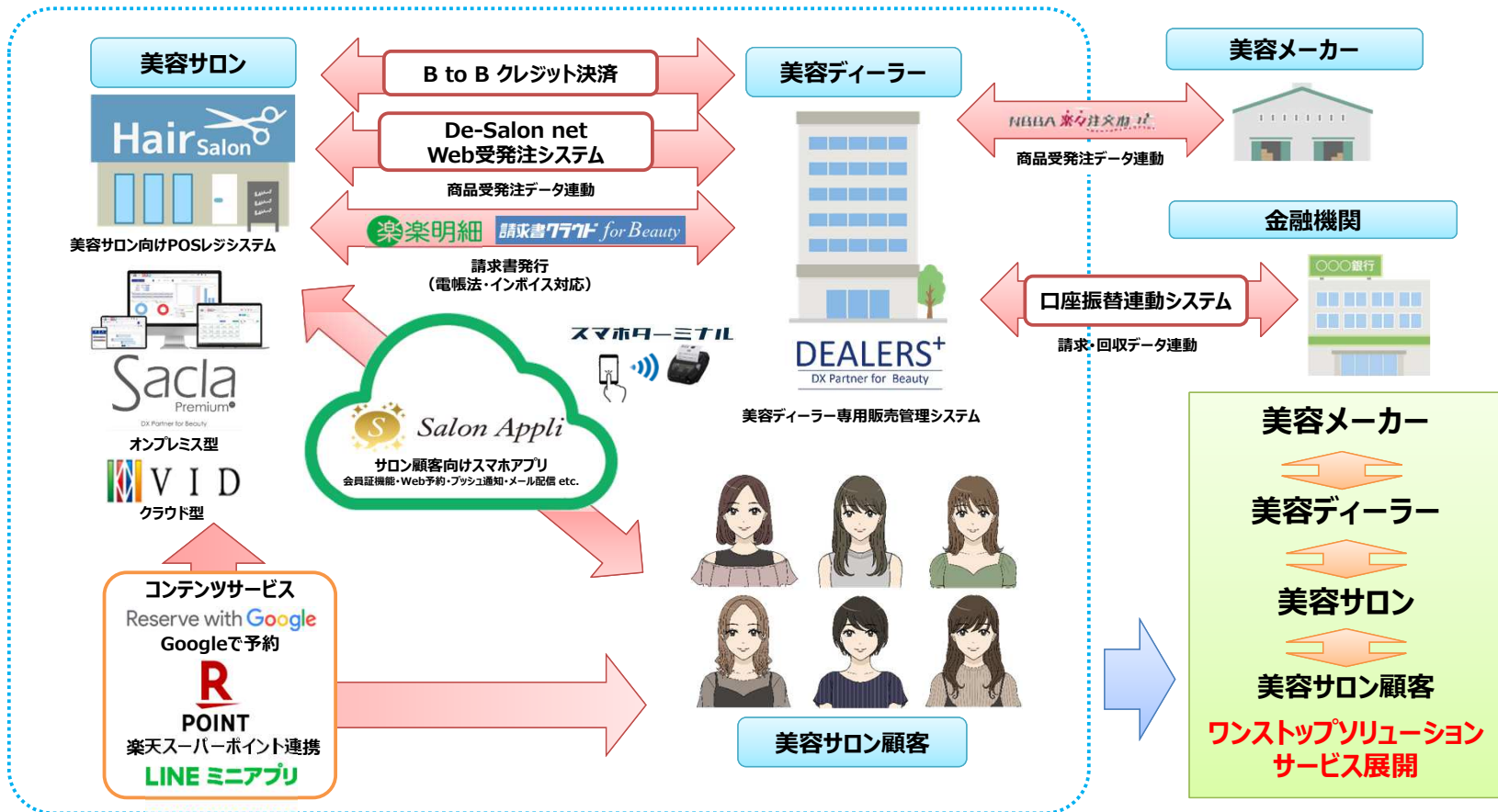
※各事業セグメント合計値との差額は不動産等収益によるものです。

美容サロン
I C T美容サロン向けPOSシステムの販売・美容ディーラー向け販売管理システムの提供
WEBコンテンツ収入、保守契約収入等の課金型ストック収入の積み上げを推進ビジネス
サービスコアの会計サービスは、お客様からの口コミ、地銀・土業からの新規紹介が増加
「経営革新等支援機関（中小企業庁認定）」によるコンサルタント収益の拡充介 護
サービス介護付き有料老人ホームの入居稼働率を回復する。
施設見学会の再開や地域交流により、提供するサービスの拡充



トピックス

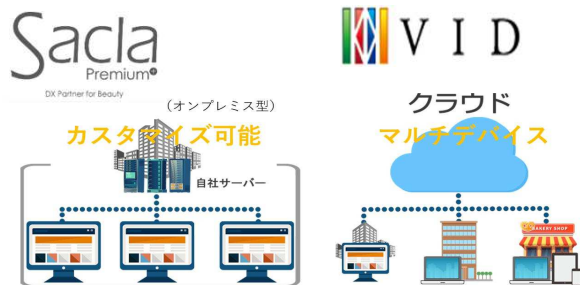
SCAT



■ 商品品質・サービス品質の向上：システム販売（物販）に **Plus 1**

→ 中長期にわたり蓄積されたノウハウや技術の詰まった商品群
データに基づいたソリューション営業を推進

システム販売（POS型CRMシステム）



コンテンツの提供



美容ディーラー向け販売管理システム



DEALERS+
DX Partner for Beauty

- BtoBクレジット決済
- サロン向けEC連動
- インボイス対応
- 電子帳簿保存法対応
- BK 口座振替連携
- 楽楽明細との連携

楽楽明細

請求書「777」 for Beauty





美容サロンにおけるDX推進サポートの一環として、
「Sacla Premium Plus - DX Partner for Beauty - 」
を販売開始。

Sacla

Premium⁺

DX Partner for Beauty



■ 「Sacla Premium Plus - DX Partner for Beauty - 」 とは



SCATの主要取引先である美容サロンは、近年、人手不足・リピーター減少といった課題が顕在化しています。

特に中小サロンでは、データの利活用や業務効率化が進みにくく、売上の最大化や継続的な顧客関係構築が難しい状況です。

これらの課題に対し、“誰でも使えるDX” 「Sacla Premium Plus」 を開発。

CRM機能を核に、データに基づいた運営改善と顧客対応を支援することで、経営改革にお役立ていただけます。



美容ディーラーにおけるDX推進サポートの一環として
「DEALERS Plus - DX Partner for Beauty -」 を販売開始

DEALERS⁺

DX Partner for Beauty



■ 「DEALERS Plus - DX Partner for Beauty -」 とは

美容ディーラーは、美容業界特有の商習慣に加え、在庫管理手法の煩雑さ（複数倉庫、車載在庫、メーカー・サロン預け）の課題が顕在化しています。

特に中小規模の美容ディーラーでは、営業の提案に必要なデータの利活用やバックヤード業務の効率化が進みにくいのが現状です。

これらの課題に対し「DEALERS Plus」をリリース。

販売・仕入れ・在庫管理機能を核に、データに基づいた運営改善と顧客対応を支援することで、経営力向上にお役立ていただけます。

■ 請求業務の省力化 → 楽楽明細との連携（オプション）

株式会社ラクス（東証プライム：3974）の提供する電子請求書発行システム「楽楽明細」と連携。

（電子帳簿保存法・インボイス制度に対応）



- 株式会社ラクス 会社概要
代表者：中村崇則
住 所：東京都渋谷区千駄ヶ谷5-27-5 7F
事業内容：クラウドサービス事業
上場市場：東証プライム市場（3923）
企業URL：<https://www.rakus.co.jp/>



美容サロンにおけるDX推進サポートの一環として、
「cloud karte」を販売開始。



両方の「良いとこ取り」を備える新しいカルテです。

cloud karteって？

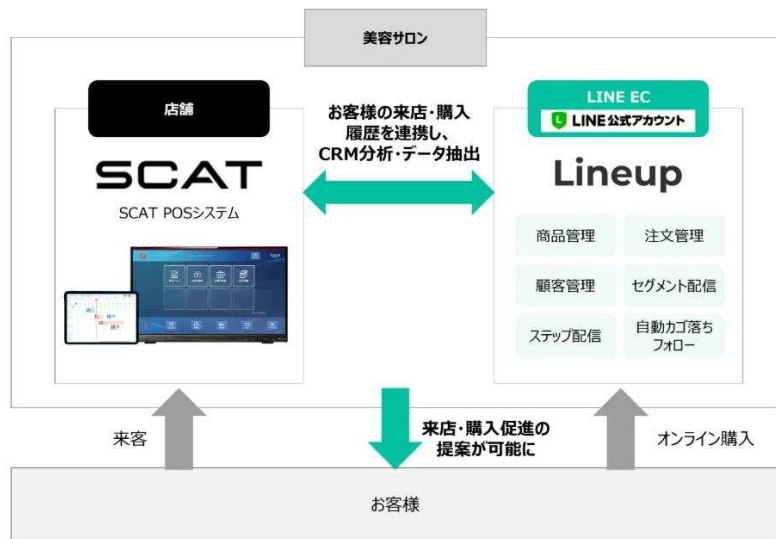


cloud karte にすると、こんなにいいこと		
情報共有 スマホで完結し、 導線を効率化	カルテの保管 収納スペース問題解消、 個人情報管理も万全	いつでもどこでも 事前確認・入力忘れも 外出先で完結
マルチデバイス スマホ・タブレット・ PCで操作可能 ※一部機能を除く	接続台数 スマホ・PCも 接続台数無制限	フリーランス対応 技術カルテや写真の 保管に利用可能



株式会社Lineupとの業務提携（POSシステムとLineupとの連携・販売）

■ 連携の概要



- 美容サロン様は、POSシステムの店販購入履歴にてLINE ECでの購入履歴も表示され、CRM分析により抽出されたお客様の来店確認や購入促進等のご提案が可能となります。
- お客様は、新しくアプリをインストールする必要はなく、LINEアプリのホーム画面からご利用いただけます。

■ 株式会社Lineupとは

LINEヤフー社 公式パートナー

LINEで
ネットショップを、
カンタン開設。

Lineupは、LINE公式アカウント上にEC機能を追加し
スマホ一つでお店を開設・商品を販売・管理できるようにするサービスです。
顧客は最短わずか2タップで
LINE上で商品を購入できるようになります。

LINEで商品の販売を開始する




- 株式会社Lineup 会社概要
代表者：岡部 倫行
住 所：東京都中央区銀座1丁目12番4号
企業URL：<https://www.lineup.market/>

特 徴

- ・地域密着で創業以来56年培われてきた信頼と実績
- ・法人・個人1,000件のクライアントへのサポートにより蓄積したノウハウの活用
- ・公認会計士・税理士・司法書士・弁護士・金融機関・保険会社・弥生(株)・他のコンサルタントと連携しワンストップでのビジネスサービスを提供



お 客 様

弥生  認定インストラクター17名在籍

ビジネスサービス事業部
多彩なメニューでお客様をサポート



会計

給与

販売管理

保険

法務労務

事業計画

補助金

エキスパート集団との連携によるワンストップサービス

専門家集団

公認会計士

税理士

司法書士

弁護士

行政書士

金融機関

社会保険労務士

宅地建物取引士

生命保険・損害保険各社

■ 介護付き有料老人ホーム運営（3施設：定員約160名）



みずき佐野（熊本県佐野市）



みずき館林（群馬県館林市）



みずき小諸（長野県小諸市）

熊本県佐野市（約70名） 群馬県館林市（約30名） 長野県小諸市（約60名）

※）ご夫婦で入居により若干の変動有り。

- ご家族・口コミによる高い施設評価
- **入居一時金なし**による入居しやすいシステム

■ 介護事業の原点

介護を通して地域に貢献。安らぎと活力を提供する。



やすらぎと安全安心な
介護サービス



自由でわがままな
暮らしの実現



元気の源は
おいしい食事から

■ 自由でわがままな暮らしの実現

自宅と出来るだけ変わらない自由でわがままな暮らしの実現
安心・安全・快適な介護サービスの提供

- ・ **快護**：介護ではなく**快護サービス**（介護福祉士割合高い）
- ・ **食事**：素材にこだわった心を込めた手づくりの食事を提供
- ・ **環境**：高級感あふれる落ち着いた住環境



■ BCP（事業継続プログラム）

大規模災害や感染症の拡大等の有事の際にも
安心・安全な生活の実現の為の備蓄や計画を整備

■ 訪問型サービスの拡充

日常のちょっとした困り事のお手伝い（介護保険適用外もOK）
→ **利用者とその家族のニーズに合ったサービス提供**

■ 働きやすい職場環境

- ・ 従来の週休2日に加え、**週休3日**制度の導入（正社員）
- ・ フリーバカンス休暇・資格取得支援
- ・ 永年勤続表彰制度・子育て支援プログラム等

※）とちぎ介護人材育成認証制度 **3ツ星**獲得



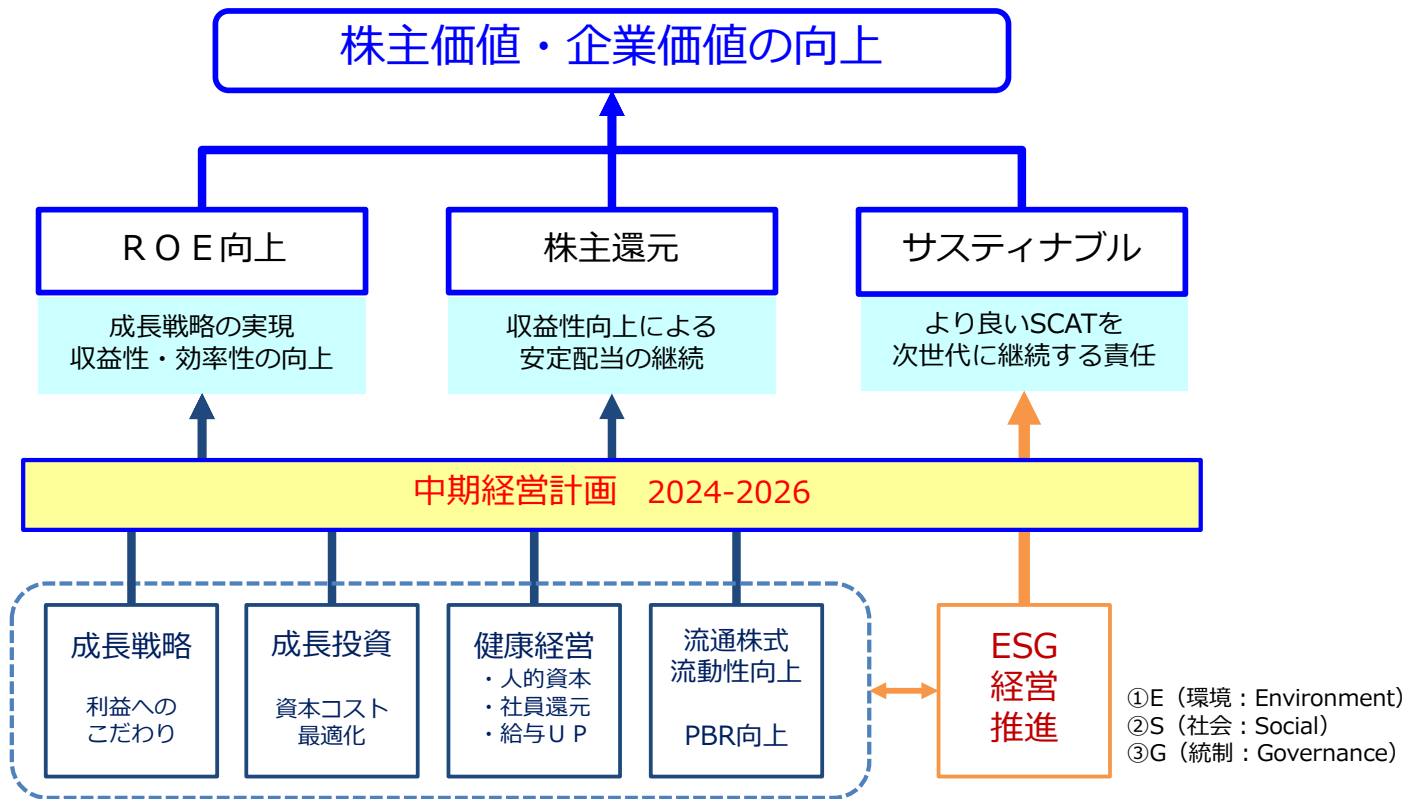


中期 3 カ年経営計画の概要

- 株主価値・企業価値向上のための施策 -

2024年10月期 - 2026年10月期

SCAT



理美容業界におけるDX推進、並びに持続可能な環境経営支援（SDGs）環境配慮型メニューの一環として、株式会社日本HPの提供する「HPカーボンニュートラルコンピューティングサービス」、及び「PCリユースプログラム（安全で持続可能なPCの再利用）」に参画し、カーボンニュートラルによる環境への取組みの見える化を実現しました。



- 株式会社日本HP 会社概要
代表者：岡戸伸樹
住 所：東京都港区港南1-2-70
企業URL：<https://www.hp.com/jp-ja/home.html>

■カーボンニュートラルの考え方を採用

- 日本HP社の提供する「HPカーボンニュートラルコンピューティングサービス」、及び「PCリユースプログラム」を採用。
- このサービスはPCの原材料調達から使用、破棄まで、各デバイスのCO2排出量を算出して、オフセット（相殺）する。
- オフセットは国際的に信頼されている専門機関の厳格な基準であるカーボンニュートラルプロトコルに従い、精度の高いカーボンフットプリントの算出後実行される。
- オフセットが適用されたPCはカーボンニュートラルなPCとなる（証明書発行も可能）。
- 単にカーボンクレジットを用いたカーボンオフセットでは実現できない現状考えられる最も環境に配慮したPCの提供、その効果の見える化ができる。

■ソリューションの効果

- ① 取組みの実績値が証書という形で「見える化」できる。
- ② 関連組織や消費者に「説得力のあるデータ」を提供できる。
- ③ 企業として、持続可能性を意識した自社の取組みが可視化できる。
- ④ 企業の社会的責任や環境保護に対する意識を高め、気候変動に対する貢献が期待できる。



会社概要

SCAT

使命・理念

- ◆ ICTの提供による、中小企業への経営支援を通じた社会貢献
- ◆ 常に新しい商品、新しいサービスの開発に挑戦し、顧客の創造を事業目的とする。

会社概要

名 称	SCAT株式会社
株 式 市 場	証券コード：3974 東京証券取引所スタンダード市場 名古屋証券取引所メイン市場
設 立	1969年12月設立
資 本 金	2 億円
代 表	代表取締役社長 長 島 秀 夫
小 山 本 社	栃木県小山市城東1-6-33
東 京 本 社	東京都港区芝浦1-2-1
従 業 員 数	連結 190名 （2025年10月末）
売 上 高	連結26億円（2025年10月期）
事 業	美容ICT事業 ビジネスサービス事業 介護サービス事業
子 会 社	TBCシルバーサービス株式会社（介護）

ESG推進目標

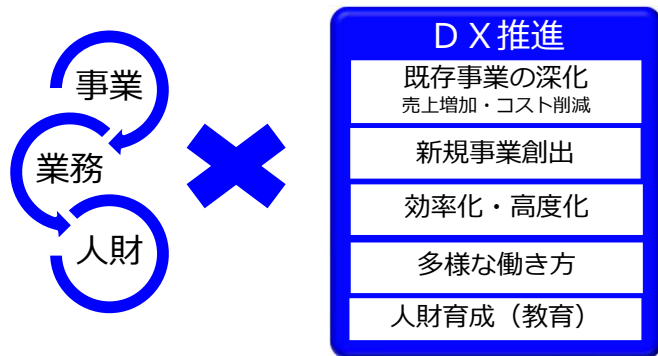
マテリアリティ	具体的施策	SDG s
環境問題への取り組み Environment	《資源リサイクルの促進》 ・ペーパーレス化推進（75%削減目標） ・再生エネルギーの活用 ・環境にやさしい営業車導入	7 気候変動に具体的な対策を 12 つくば未来 13 気候変動に具体的な対策を 15 陸の豊かさを保ち増進 17 パートナーシップで目標を達成しよう
豊かな情報社会のDX推進 Social (DX)	《DX推進》 ・ICTシステム提供と普及（テレワーク推進） ・B to B to C におけるICT推進 ・ビジネスの効率化（脱ハンコ） ・レガシーシステムをゼロにする	4 質の高い教育をみんなに 8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 12 つくば未来 17 パートナーシップで目標を達成しよう
活き活きと活躍できる社会の実現 Social(働き方)	《健康と福祉》 ・介護サービスの提供による高齢者支援と地域貢献 《働きやすい環境づくり》 ・多様な働き方とキャリア支援 ・女性活躍の推進	3 すべての人に健康と福祉を 4 質の高い教育をみんなに 5 女性のリーダーシップを促進 8 働きがいも経済成長も 10 人や国の不平等をなくそう 17 パートナーシップで目標を達成しよう
公正で透明な企業活動 Governance	《ガバナンス体制の維持・強化》 ・コーポレートガバナンス高度化 ・コンプライアンスの徹底 ・適切なリスク管理の実践	16 平和と公正をすべての人に 17 パートナーシップで目標を達成しよう

● DX認定事業者



DX認定制度は、国（経済産業省）がDX推進が整っている、“DX-Ready”な事業者を認定します。

当社は、デジタルガバナンスコードに対応し、
更なるDX推進に努めてまいります。



● IT導入支援事業者

中小企業事業者の生産性向上のために、ITツールの提案・導入支援をはじめとし、各種申請等の手続きのサポートを行います。



IT導入補助金2025

サービス等生産性向上IT導入支援事業

● 経営革新等支援機関

当社は、中小企業支援に関する専門的知識や実務経験が一定レベル以上にある者として、国の認定を受けました。
中小企業の経営力強化を図るために事業計画策定・実行支援、経営状況分析等専門性の高いさまざまな支援事業を行います。



《本資料に関する注意》

- ・この資料に記載された内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- ・本資料において提供される情報は、「見通し情報」を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- ・それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。
- ・今後新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本資料に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

《問い合わせ先》

I R担当者 : 取締役 執行役員 経営管理本部長 高橋 栄
E-mail : ir@scat.inc
T E L : 03-6275-1130

東証スタンダード市場・名証メイン市場 証券コード3974

SCAT 株式会社

Solution and Creation All customers Together

ソリューションと創造を、全てのお客様と一緒に